



ジングルベルが響いてくる季節。子どもたちは寒さに負けず、元気に遊んでいますが、感染症の流行が始まります。おうちでもうがい、手洗い、せきエチケットの徹底をお願いします。



病後児について

対象児童

福井市・大野市・鯖江市・越前市・永平寺町・池田町・越前町・南越前町・坂井市・あわら市に住民登録されている生後2か月から6年生の児童（鯖江市のみ生後6か月～）

受け入れ時間

平日8:00～18:00

利用方法

病院に受診し「利用申込書兼同意書」を記入してもらう

↓
利用予約（平日8:00～17:00受付）

↓
利用当日

利用申込兼同意書、着替え、オムツ、病院で処方された内服、保険証、母子手帳、お気に入りの物あれば（おしゃぶり、タオル等）、食事用エプロン（必要な児）をお持ちいただき済生会病院本館4階までお越しください



インフルエンザかも？と思ったら……

急に高い熱が出て、ぐったりして元気がない時は、インフルエンザかもしれません。インフルエンザは感染力も強く、子どもたちの間で流行しやすいため、自宅待機期間の目安が決められています。

1 受診しましょう

39度を超えるような高い熱、頭痛、関節や筋肉の痛みなどが出ます。鼻の奥の粘膜を取って調べる検査が一般的ですが、発症直後では正しい結果が出ないことがあります。お医者さんには、「いつからどんな症状が出たか」「身近に、同じ症状の人がいないか」なども、詳しく伝えましょう。

園へのご連絡をお願いします

インフルエンザと診断を受けたときや、医師からもう一度受診するように指示があったときなどは、園にもご連絡ください。



2 しっかり治しましょう

インフルエンザの薬（タミフルなど）は、ウイルスが増えるのを防ぎますが、ウイルスをやっつけることはできません。症状が治まり、元気になるまでしっかり休みましょう。

登園再開の目安が決まっています

インフルエンザにかかったら、登園再開には

- ・熱が出て（発症）から5日たっている
- ・熱が下がって（解熱）から3日たっている

※小学生以上では、熱が下がって（解熱）から2日たっているこの両方を満たしている必要があります。

診断がついた翌日に熱が下がっても、「発症から5日」の目安を満たすまで登園できません。

翌日から数えます

Aくんの場合	発症	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	登園
	解熱	1日目	2日目	3日目			

※病後児室でも保育園と同じ基準になります

翌日から数えます

Bちゃんの場合	発症	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	登園
	発熱			解熱	1日目	2日目	3日目		

いったん熱が下がっても、また上がることもあるため、1日は様子を見ます。



発症からの日数と、解熱からの日数がそろわない場合は、両方の基準を満たすまで、ゆっくり体を休ませましょう。